

平成 29 年 4 月 25 日

811系リニューアルして運行開始！

JR九州発足後初めて製作した近郊型車両811系をリニューアルします。今回のリニューアルのデザインは、水戸岡鋭治氏に監修して頂きました。また、走行のための機器を一新するとともに、車内照明をLED化し、環境負荷を低減した車両としました。

1 デザインコンセプトについて

「Old is New ～伝統と革新の電車～」

○外観：車体側面のラインをフレッシュな青に変更し、最新機器を導入した新しい車両であることを表現。

○内観：九州の伝統的な織物をイメージしたシートの柄とし、九州の伝統を表現。

2 車両イメージについて

【外観】



【車内】



3 リニューアルの主なポイント

○車体側面のラインおよび車体の標記をフレッシュな青色に統一。

○クロスシートをロングシートに変更。シートの柄は九州の伝統的な織物をイメージ。

○モーターおよびその制御装置を一新し、エネルギー効率の良いSiCハイブリッドモジュールを採用したVVVF制御方式に変更。

○車内の照明をLED化し、環境負荷を低減。

4 運行について

(1) 運行開始日 平成29年4月27日を予定

(2) 運行区間 鹿児島本線 門司港駅～荒尾駅
長崎本線 鳥栖駅～肥前山口駅
日豊本線 小倉駅～宇佐駅

※運行区間は車両の運用により変更致します。

※現在、リニューアル車両は1編成のみですが、他の811系も順次リニューアルを行います。